

市政を問う!

第1回定例会

一般質問

一般質問とは、本会議で議員が行う市政全般に関する質問です。旭市のさまざまな課題などについて、市の考えを聞き、説明を求めます。主な質問と答弁の要旨は次のとおりです。



市長の政治姿勢について

問 市長に就任して3年8か月
余り、将来を見据えながら
様々な施策をバランスよく進めて
きたと思う。合計特殊出生率が
1・38と県内3位にランクインし
たということが示すように、旭市
におけるまちづくりが順調に進捗
し、成果が出始めた表れであると
感じている。そこで、これまでの
米本市政を振り返り、自身として
どのように評価しているか伺う。

答 令和3年7月、市長という
大役を拝命して以来、市長
としての職務を遂行する中で、改
めて責任の重さを実感するととも
に、その職責を全うするため日々
努力を積み重ねてきた。人口減少
や少子高齢化、また近年の物価高
騰などの全国的な問題、そして
旭市が抱える課題を克服するた
め、様々な世代の意見を聞き、限
られた財源を有効に活用しながら、
チーム旭でしっかりと各種の施策
を進め、おおむね及第点をつけら

高病原性鳥インフルエンザ対策について

れるのかなと認識している。

問 県は相次ぐ鳥インフルエン
ザの発生を受け、対策経費
として100億円の補正予算を編
成し、防疫措置として実施する殺
処分費用などのほか、今後新たな
鳥インフルエンザの発生を想定し
た備えのための経費を補正したよ
うだが、鳥インフルエンザが発
生した養鶏場に対し、殺処分された
養鶏または卵などの補償はどのよ
うになるのか。

答 現在、国や県において家畜
伝染病予防法に基づく殺処
分に対する手当金の支給や消毒等
の費用補助が予定されている。そ
のほか、影響を受けた畜産農家の
経営再開、経営継続、経営維持を
支援する家畜疾病経営維持資金に
よる貸付けや利子補給を通じて畜
産農家の経営を継続できるよう支
援体制を整えている。市としては、
本資金について県や関係機関と連
携して無利子となるよう実施して
いく。

その他の質問事項

- マイナンバーカードとマイナ保
険証について
- 感染症対策について
- 带状疱疹ワクチンについて



宮内 保 議員

